



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



『未来を見据えて』

～Road to the Future～

東京六本木ロータリー・クラブ会長

WEEKLY REPORT

『地域を育み、大陸をつなぐ』

～Building Communities～

-- Bridging Continents --

国際ロータリー・クラブ会長

発行日 2011年6月13日

第275号

2010-2011年度 No. 40

本日のプログラム

平成23年6月13日

卓話 『誰でも偉くなれる～少なくとも私くらいは～』

新赤坂クリニック 名誉院長
松木 康夫 様

プロフィール

昭和8年東京生まれ。
慶應義塾大学医学部、同大学院卒業。医学博士。
慶應大学病院勤務を経て「大学病院のみの設備と町の開業医のもつ親切さとの両立」を求めて昭和44年2月、新赤坂クリニックを設立し、院長となる。
また、平成15年6月同名誉院長となる。現在、内科を中心に診療を行うと共に、人間ドックを中心にして、800社余りの健康管理を行っている。
経営塾フォーラム、その他、多くの雑誌に連載掲載中。

予防医学、健康長寿学の啓蒙のため、テレビ、ラジオに出演の他、全国各地で講演を行っている。
政財界、文化人等、多くの著名人の主治医でもある。

日本内科学会、日本血液学会会員
日本民間ドック学会副理事長
日本総合健診医学会評議員

[著書]「若さを保つ秘訣」(講談社)等多数

クラブからのお知らせ [6月6日例会]

会長

- 6月に入りあと4回の例会で今年度が終了となります。
各委員会とも活発に活動していただいており、次年度へ引継をお願い致します。
3月11日の東日本大震災の義援金などの被災地支援も継続してお願い致します。
- 六本木RCも6年目で今年度は全員参加型のクラブを目指して参りました。7年目となる次年度も全員参加型で頑張って頂きたいと思っております。
- 先週末は菅総理の退陣で騒がれており、原発問題もありますが、徐々に通常の生活に戻りつつあります。
- 宍戸ヒルズで開催された日本ツアーチャンピオンシップでは石川遼選手が予選落ちしましたが、天気に恵まれ韓国の選手の活躍が目立ちました。
- テニスの全仏オープンでは、女子シングルスで李娜選手がアジア選手として男女を通じて初の4大大会優勝を飾りました。
男子シングルスは、ラファエル・ナダル選手が優勝をしました。
- 福島地区の原発問題が早く落ち着き、子供達がグラウンドで元気に遊べることを祈っております。
- 本日、今年度最後のクラブ協議会ですので宜しくお願い致します。

幹事

- 本日例会終了後に新旧合同理事会が開催されます。
- 恵比寿RCが創立15周年を記念して新バナーが制作され、当クラブにも頂きました。
- 恵比寿RC 森元総理の卓話のご案内(6月14日)
- 第2回RLI友の会懇親会のご案内(6月25日)

親睦活動委員会

年度末夜間例会のお知らせ 6月27日 18時30分より

世界最年少イリュージョンアーチストでギネスブックに認定されている山上兄弟のマジックもありますので、是非ご参加下さい!



恵比寿RC新バナー



平成23年5月23日

卓話 『フレンチ・ウィンドウ展:デュシャン賞にみる フランス現代美術の最前線 紹介』

森美術館 館長
南條 史生 様



今日は「フレンチ・ウィンドウ展:デュシャン賞に見るフランス現代美術の最前線」という展覧会をご紹介します。マルセル・デュシャンはフランス近代のアーティスト。現代美術の父と呼ばれている人です。このデュシャン賞の受賞者を中心に27人の作家を選び、さらにデュシャンの作品も見ていただくものです。

デュシャンの作品としては展覧会のタイトルにもしたフレンチ・ウィンドウ。それから既製品をアートにしちゃったもので、有名なのは男性用便器にサインをして公募展に出したもの。審査員がこんなものアートじゃないと言うのに対して、これもアートだという議論を始め、ユニークな形の物体を選び取ったアーティストの着眼点の中にアートの本質があると言ったんです。それ以来アートはコンセプトだという話になった。今、皆さんが思っていらっしゃる、わけのわからない現代美術の源流がここにあるんですね。そのほかの作家の作品としては新聞紙をクシャッと丸めた形そのままの金属の彫刻、パリと東京とニューヨークの街を上から見たところを描いた抽象画、ホースを無限大の形に繋げただけのレリーフ。こういう日常的な物を使って作品を作るのもデュシャンが提案したことです。

そのほかミシュランの有名なマークが黒人になっている作品、警官の警棒でできているパターンなどがあります。これはアラブ系の作家で、アラブ系は幾何学的なパターンを作るのが文化です。美術史上の有名な作品がシリエットで登場する作品は、見る人が見るとこれは誰それのだというのが分かるようになっていて、美術の知識を試される作品です。

また大変大きな馬車の作品が今、六本木ヒルズのろくろくプラザに置いてあります。真っ黒な6頭立ての馬車が緑の中を走り抜けているものです。是非ご覧いただきたいのは、天井に沢山のパネルがはめ込んであって、その下に沢山転がっている銀色のボールに天井が映るものですが、一見何事もないような天井が玉の上に映るとドクロのイメージに変わるようなものもあります。

この展覧会が開幕した3月26日、5時間ぶつ通しのシンポジウムを行いました。震災の後、美術館に何ができるか、まずそういうことを考えている人たちに来てもらって議論をしました。第一に支援活動を立ち上げたアーティストの情報を一つに集約しようということでArt for lifeというウェブサイトを作り、第二に50数人の作家に作品を提供していただいてチャリティセールを行い、売上げを赤十字に寄付しました。第三に被災者の方々の心のケアに向けて、赤坂プリンスに滞在中の被災者の方に森タワーの展望台から東京を見ていただきたり美術館を訪れていただきました。このようにフランス展の一方で震災対策として美術館にできることを模索し、やってみました。7月には建築家の方々と、どういうふうに東北を復興するのかというテーマで議論したいと思っています。

ありがとうございました。





米山梅吉記念館見学会の報告

米山奨学生 吳修喆様



5月29日、初めてロータリークラブのバスツアーに参加させて頂きました。

日本ロータリーの父である米山梅吉のことについては、奨学金を申請した時からパンフレットなどで知っていましたが、このように米山氏の故郷を訪ね、記念館を見学することができて、改めて深い感動を受けました。

若い頃から故郷を離れ、一人で異国へ留学したという経歴を聞くと、留学生として共感できるところも多々ありました。所蔵品の中で最も印象深かったのは米山氏が書いた漢詩の掛け軸でした。中国人から見ても素晴らしい漢詩ですし、落款の「八十八峰」は「米」の字を分解し、「八十八」と化したのです。このような漢字の文字あそびはちょうど私の研究テーマと関係がありまして、意外なところで米山氏と通じ合った感じがしました。

記念館見学の最後に、皆さんで手を繋いで大きな輪を作り、「バランス感覚を試すゲーム」をしました。言われた通りに手足を動かすのですが、最後に「右手を挙げてください」との掛け声を聞き、皆は戸惑いながら両手を頭の上に……「自分の右手は常に誰かの左手と繋いでいること、忘れないでくださいね」と『深イイ話』でした。

非常に貴重な思い出になったと思います。



新旧理事会報告



【篠塚会長挨拶】

6月のガバナー月信で“非連続の連続”というタイトルでガバナーからのメッセージがありました。本部・地区・当クラブと考えが異なることもあります。

クラブ協議会の前に会員の方よりご意見をいただきました。現在、ロータリーは会員数が減少しており、退会防止の観点から出席免除や考え方も変わってきております。時流に合ったクラブが求められていると思います。

今年度は3月11日に東日本大震災があり様々なイベントがキャンセルになりましたが、次年度からまた新たな六本木RCとして良くなってほしいと願っております。

【安井会長エレクト挨拶】

本日は会員の方から貴重なご意見を頂戴しました。

新年度は若輩会長、幹事ではありますが、皆様のお立場やお考えを真摯に受け止めながら、誇りと品格のある六本木ロータリー・クラブの活動に邁進したいと思います。ご協力をよろしくお願ひいたします。

【審議事項】

1. ICU東ヶ崎潔記念ダイアログハウス寄付金の件
ロータリーとの関係、寄付の必要性などを調べ、次年度に持ち越し継続審議とする。
2. 新会員候補者の件
2名の新会員候補者が推薦され仮承認される。
今後会員選考委員会で諮り、手順に従って進めていく。
3. 職業分類の件
松島会員はT-1の各種サービスコンサルタントとし、山本章博会員はD-8に専門商社を設けることで、変更・承認された。
職業分類については9月に見直し・変更することになった。

【報告事項】

1. 会員退会の件
斎藤邦彦会員から退会の申し出があり、6月30日付けで退会することが幹事より報告がなされた。
2. その他
出席簿については次年度理事会で諮ることになった。



■ニコニコBOX情報

柏原 玲子さん

週日米山梅吉記念館に吳さんと行つきました。

改めて米山梅吉さんの偉大さを感じました。

安間 百合子さん

被災地の一日も早い復興を願う日々です。

小笠原 正彦さん

本日は、六六の日(六本木ヒルズの日)です。

よろしくお願ひいたします。

秋津 壽男さん

先日の聖心インターの職業体験にきた学生の友人からメールが。

個人的にクリニックで研修させてほしいとのこと。ちょっとうれしい。

石上 和敬さん

いつもお世話になっております。

今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

マークエステル・スキャルシャフィキさん

松山市 MIURA ART 美術館で6月12日か

ら8月7日まで展示会をひらきます。

松島 正之さん

急に暑くなつてきました。

皆様、元気に日本の夏を乗り切りましょう。

宇佐見 千嘉さん

お暑くなつてまいりました。皆様体を大切に。

山口 富久さん

いよいよラストスパートです。

皆様、ご協力ほんとうにありがとうございます。

齊藤 千穂さん

また1つ歳をとり、心新たな気持ちで1年を迎えるたいと思います。

6月 6日

合 計 32,000円
累 計 2,540,000円

■ 次回のプログラム

平成23年6月20日

卓話『ろくろくの絆』

株式会社原安太郎商店 代表取締役
六本木ヒルズ自治会 会長

原 保 様

プロフィール

昭和5年 麻布宮村町に生まれる。

80年間、麻布に住む。

六本木六丁目地区市街地再開発組合 理事長。

組合解散後、六本木ヒルズ自治会 会長。

昭和32年から麻布防犯協会へ加入、現会長。

昭和17年度、18年度の麻布警察署協議会 委員。

麻布懇話会。麻布交通安全協会。麻布防火協会。麻布町会・自治会連合会。

東京国際映画祭 実行委員。

東京国際映画祭みなど委員会 委員長。

東京ライオンズクラブ 在席38年。

六本木地区安全安心まちづくり推進会議。

Father's Day



6月6日の例会出席率 (暫定)

会員の例会出席者数 36名

会員の例会出席率 77%

ゲストの参加者数 5名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 篠塚 博 幹事 山口 富久

広報・週報
委員長 片岡 雅敦

広報・週報
副委員長 渡辺 美智子

事務局 〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>